

種差海岸・階上岳地域で活動している人たちによる

三陸復興国立公園・保全活動発表会

未来につなごう 美しい自然

清掃活動

植物の
保護

外来種の
駆除

森林の
管理

自然環境
調査

平成25年11月9日(土)
八戸ポータルミュージアムはっち 2階シアター2

プログラム

発表会 13:30~16:00

特別発表(13:35~)

「大津波は砂浜の植物群落に影響を与えたか？」
公益財団法人 日本自然保護協会 小此木宏明氏

平成23年3月11日、青森県から千葉県にいたる東日本の太平洋岸は津波による大きな被害を受けました。日本自然保護協会では、市民の協力のもと、津波前に砂浜に生育する植物の現状を調査しており、津波後、再び、東日本太平洋岸の調査を行いました。

津波は多くの砂浜を狭めました。海浜植物に対する影響はどうだったのでしょうか。

その調査から見えてきた海辺の自然について報告していただきます。

各団体の発表(14:10~)

実際に活動している方々から、どんな活動をしているのか、お話していただきます。

みてみよう・つくってみよう

展示 10:00~18:00

活動紹介

新しく国立公園になった種差海岸・階上岳地域で行われている保全活動を紹介しします。清掃や外来種駆除、植物の保護、自然環境の調査など、地域の保全活動に関する情報を集めた展示です。ぜひご覧ください。

わくわく楽しい国立公園の下じきをつくろう
(数量限定・無料)

写真展「種差海岸の昔と今」

三陸復興国立公園・みちのく潮風トレイル
映像プログラム放映